

今回新城市民病院で地域医療研修をやらせていただいたことは、自分にとって、今後の医療活動に大きく影響を与えるものであったと感じております。

今回の研修でやらせていただいたことは、総合診療科の初診、救急外来ファーストタッチ、訪問看護、訪問リハビリ、介護老人保健施設サマリヤの丘見学、EBM 勉強会、UP TO DATE 勉強会と幅広いものでした。

初診外来、救急外来では必要とされる問診、身体所見を漏らすことなくしっかりとれるように指導していただきました。また、その後フィードバックを指導医の先生方からしっかりとしていただき、一例一例から多くのことを学ばせていただきました。一日の終わりには、その日の初診と救急外来の症例を振り返り、情報を共有するカンファレンスの場があり、そこで自身が経験した症例だけでなく、すべての症例について学ぶことができました。経験豊富な先生方の所見や検査データへのアセスメントは自分には思いもよらない様な知識、視点があり、非常に刺激的な体験となりました。身体診察を重視する視点と EBM に則った治療方針は今後自分が医師として診療してゆく中で絶対に忘れてはいけないものを先生方から学ばせていただけたと思っております。非常に感謝しております。

EBM 勉強会では名郷先生にお越しいたいただき、UP TO DATE の使い方、論文の読み方について教えていただきました。幅広く様々な症例に対応するには、いかに必要な情報にアクセスできるか、そのアクセスの仕方を学ぶことが大切なのだと感じました。

訪問看護、訪問リハビリにご一緒させていただき、いままで直接見たことのないものを体験できたことは貴重な機会であったと思います。また、簡単には医療を受けることができない地域に暮らしている方々の問題に触れ、地域医療の課題を肌で感じることができました。

作手診療所ではオーダーできる検査の少ない中でどのように診療を進めてゆくか、また、診療所から大きな病院に紹介するに当たって、診療所の先生方がどのように考え悩まれているかを知り、今まで診療所から紹介される場からしか医療を体験してこなかった自分には非常に貴重な経験をさせていただいたと感じます。

全体的に2週間という非常に短い期間ではありましたが、幅広く多くのことを学ばせていただいた刺激的な時間であったと感じます。

短い間でしたが新城市民病院のスタッフの皆様本当に本当にお世話になりました。ありがとうございました。